



煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集*渡部
TEL 046-223-0110

年末の交通事故防止運動の実施

～飲酒運転の根絶、皆さんの協力をお願い致します！～

◎ 振り込め詐欺被害防止活動の強化

振り込め詐欺の被害に遭う可能性は誰にでもあります。詐欺の被害に遭わないためには、何よりも「自分だけは大丈夫」と思い込まないことです。日頃から家族間で「合言葉を決めておく!」「絶対に電話でお金のお話をしない!」などの対策を話し合っておくことも大切です。

◎ 振り込め詐欺被害に遭わないために

- 1 『サギ撲滅の2本柱』でサギを撃退!
 - (1) こんな言葉を電話で聞いたらサギだ!
「急にお金が必要!用意して!」
「キャッシュカードを預かります。」
「ATMで医療費を還付します。」
 - (2) 留守番電話設定のお願い!
「犯人は留守番電話を嫌います。」
「常に留守番電話設定を!」
「留守番電話が作動する前に取らないで!」
「迷惑電話防止機能付き機器の購入検討を!」
- 2 迷惑電話防止機能付き電話機への変更でサギを撃退!
振り込め詐欺の被害を防ぐのに最も効果的なのは、犯人グループからの電話に出ないことです。
迷惑電話防止機能付き電話機は、呼び出し音を鳴らす前に、「この通話内容を録音します」旨を告げるなど、犯人が最も嫌う機能を備えています。現在お持ちの固定電話機に取付けるタイプの機器もあります。

- ※ 金融機関職員やコンビニエンスストア店員、タクシー運転手の方々から声掛けには必ず耳を傾けていただき、今一度、冷静になって考えてください。
- ※ 面識のない者には、絶対に現金やキャッシュカードを渡さない。
あなたの息子さんやお孫さんは電話でお金を要求するような方ではないはずです。電話で言われた会社の上司や同僚等は詐欺グループの犯人です。
絶対に大切な現金やキャッシュカードを面識のない人間に渡さないでください。

年末の交通事故防止運動の実施

1 年末の交通事故防止運動の実施

2 全交組の交通安全大会

3 歩行者の安全確保

4 飲酒運転の根絶

5 飲酒運転の根絶

6 飲酒運転の根絶

7 飲酒運転の根絶

8 飲酒運転の根絶

9 飲酒運転の根絶

10 飲酒運転の根絶

11 飲酒運転の根絶

12 飲酒運転の根絶

13 飲酒運転の根絶

14 飲酒運転の根絶

15 飲酒運転の根絶

16 飲酒運転の根絶

17 飲酒運転の根絶

18 飲酒運転の根絶

19 飲酒運転の根絶

20 飲酒運転の根絶

21 飲酒運転の根絶

22 飲酒運転の根絶

23 飲酒運転の根絶

24 飲酒運転の根絶

25 飲酒運転の根絶

26 飲酒運転の根絶

27 飲酒運転の根絶

28 飲酒運転の根絶

29 飲酒運転の根絶

30 飲酒運転の根絶

31 飲酒運転の根絶

32 飲酒運転の根絶

33 飲酒運転の根絶

34 飲酒運転の根絶

35 飲酒運転の根絶

36 飲酒運転の根絶

37 飲酒運転の根絶

38 飲酒運転の根絶

39 飲酒運転の根絶

40 飲酒運転の根絶

41 飲酒運転の根絶

42 飲酒運転の根絶

43 飲酒運転の根絶

44 飲酒運転の根絶

45 飲酒運転の根絶

46 飲酒運転の根絶

47 飲酒運転の根絶

48 飲酒運転の根絶

49 飲酒運転の根絶

50 飲酒運転の根絶

51 飲酒運転の根絶

52 飲酒運転の根絶

53 飲酒運転の根絶

54 飲酒運転の根絶

55 飲酒運転の根絶

56 飲酒運転の根絶

57 飲酒運転の根絶

58 飲酒運転の根絶

59 飲酒運転の根絶

60 飲酒運転の根絶

61 飲酒運転の根絶

62 飲酒運転の根絶

63 飲酒運転の根絶

64 飲酒運転の根絶

65 飲酒運転の根絶

66 飲酒運転の根絶

67 飲酒運転の根絶

68 飲酒運転の根絶

69 飲酒運転の根絶

70 飲酒運転の根絶

71 飲酒運転の根絶

72 飲酒運転の根絶

73 飲酒運転の根絶

74 飲酒運転の根絶

75 飲酒運転の根絶

76 飲酒運転の根絶

77 飲酒運転の根絶

78 飲酒運転の根絶

79 飲酒運転の根絶

80 飲酒運転の根絶

81 飲酒運転の根絶

82 飲酒運転の根絶

83 飲酒運転の根絶

84 飲酒運転の根絶

85 飲酒運転の根絶

86 飲酒運転の根絶

87 飲酒運転の根絶

88 飲酒運転の根絶

89 飲酒運転の根絶

90 飲酒運転の根絶

91 飲酒運転の根絶

92 飲酒運転の根絶

93 飲酒運転の根絶

94 飲酒運転の根絶

95 飲酒運転の根絶

96 飲酒運転の根絶

97 飲酒運転の根絶

98 飲酒運転の根絶

99 飲酒運転の根絶

100 飲酒運転の根絶

事件記録板

10月中旬から11月中旬までの事件は、

- 11月13日午前中に煤ヶ谷地区の広範囲に渡り、振り込め詐欺の前兆電話が掛かって来ましたが、農協や住民からの情報提供があり、官民が連携し、振り込め詐欺を未然に防止する事が出来ました。これも皆さんのお陰です。ご協力有難う御座います。
- 11月中旬に県外で発生した事件の逃走車両の類似ナンバーの捜査で県外の警察が清川村に入る事がありました。県外の警察から事前に「車を見せて欲しい」と電話が入ったのですが、村民は「駐在所を通して欲しい」と答えたようです。素晴らしい模範対応だと思います。警察を語る詐欺であれば、このような対応であれば即、諦めるはずですが、詐欺師であれば、車を見せるだけの口実が口手八丁に言葉を変えて詐欺に発展する場合も考えられます。皆さんも騙されないようこうした対応も参考にしたいと思っております。

駐在所の独り言 ～12月1日は、「いのちの日」です～

12月1日は、命の大切さを考える「いのちの日」です。辛い体験や失敗などが重なると何故こんなに苦しんでも生きていかなければならないのか、生きる意味が分からなくなったなどと嘆き、そうした苦しみから、自殺者が近年は3万人を割ってはいますが、年に2万人以上の方が自殺で亡くなっています。この数は交通事故死者数の約6倍です。理由は、仕事上の悩みや金銭問題、恋愛、いじめ、他にも多くありますが、その中で学校でのいじめについて考えてみました。いじめって必ずと言ってクラス単位であったり、集団、グループの中で発生します。また学校の規模によっては、いくつもの異なるグループが複数あって、グループ毎に趣味や趣向が同じだったり近い者が集まり、グループ化します。また優勝や好成绩を目指す、スポーツの部活があったり、文化部もあります。グループは、趣向の繋がりで集まり、またリーダーがいて、一定の方向性があり、拘りがあったりします。他者より技術的に劣っている者がいたり、多種多様な意見で錯綜し纏らなかつたり、仮にその意見が足かせとなれば、グループとして形成されなくなる恐れから、グループを存続させるために排除したりなどのいじめが発生する場合もあるかとも思いますし、単に気に入らないというのものもあるかも知れません。人は、個性もあり得意不得意もそれぞれですから、無理して合わないグループに入る必要はないし、いじめられて恥ずかしいと思う必要は全くありません。また、友達、親友は、少なくとも全然悩む必要はないと思います。私自身、自分に合った親友が沢山いるはずがないと思っております。寧ろ友達には自分と合う人を全て選ぼうと思っています。小学校から学生時まで友人は数百人いましたが、実際は就職して暫くすると頻りに連絡を取る親友は4、5人程度でした。それでいいと思います。幼い頃、友人は大切にかけがえのないものと思っても、実際、それぞれ社会に旅立つと、そうした友人との連絡も少なくなり、新たな友人が出て、昔の友人は忘れ去られる存在になるのが殆どなんです。一時の友人関係が上手いかわからないから、自分の命を掛ける必要は全くないと思うんです。不本意に病気で事故で、生きてても生きる事が出来ない人が多くいます。人が生きる意味は、今後永遠に続かない限られた時間を大切に過ごす事だと思えます。人数が少なくても信頼出来る友人や家族に囲まれて明るい未来を築いて欲しいと思えます。自殺なんて馬鹿げています。どんな苦難があっても長くは続きません。どうか生きて欲しいですね。女優の亡き樹木希林さんが過去にいじめについて語った言葉がいいです。お勧めです。